

基調講演者

- 野田太一 経済産業省資源エネルギー庁ガス市場整備室長

パネリスト ※パネリストは、都合により変更になる場合がございます。

- 矢加部久孝 東京ガス株式会社執行役員
水素・カーボンマネジメント技術戦略部長
- 金丸剛 東邦ガス株式会社企画部長
- 坂梨興 大阪ガス株式会社常務執行役員 企画部長
- 中村稔 兵庫県立大学政策科学研究所特任教授
- 嶺重温 兵庫県立大学工学研究科教授
兵庫県立大学水素エネルギー共同研究センター長

討論者

- 楠田昭二 福山大学経済学部長・教授

司会

- 草薙真一 兵庫県立大学副学長

2023年 6月16日 金 18:00-20:10

兵庫県民会館 303室

神戸市営地下鉄「県庁前」徒歩2分

定員

会場 90名 / オンライン 500名

※オンライン参加の方は事前にZoomアプリをインストールしてください。
後日いただいたメールアドレスにURL等受講情報をお送りします。

申込

以下QRコードより要登録

※締切：2023年6月15日(木)



参加申込フォーム

<https://forms.gle/JxJot8cDjRDU5Y9w6>

主催 兵庫県立大学政策科学研究所

共催 公益事業学会・兵庫県立大学水素エネルギー共同研究センター

会場・オンライン同時開催

兵庫県立大学政策科学研究所シンポジウム

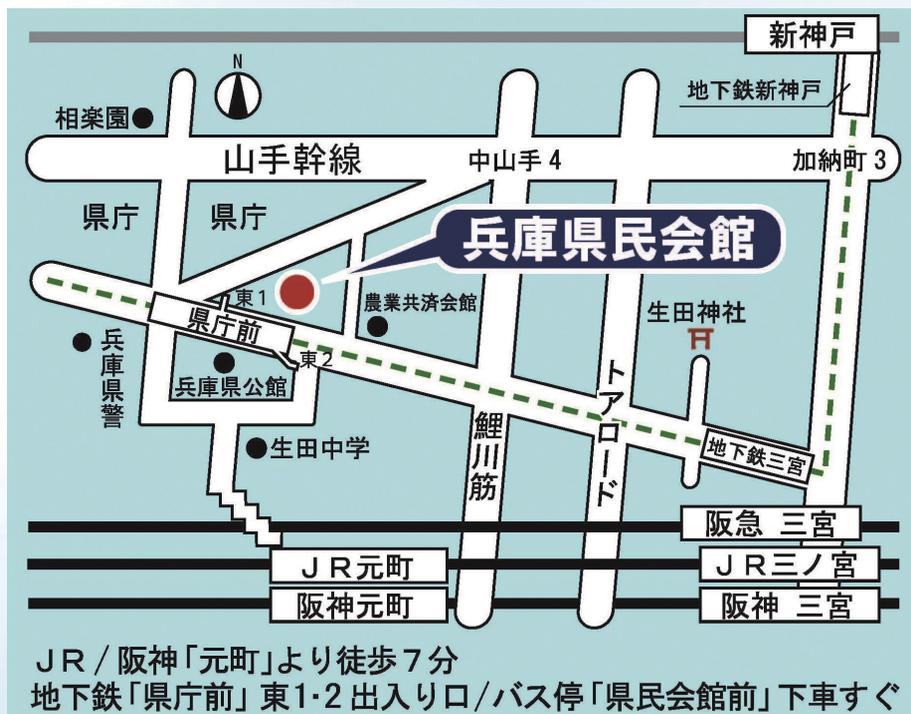
メタネーション
がある
未来

開催趣旨

温室効果ガス排出が実質ゼロの社会すなわち「脱炭素社会」を実現するための柱は、いったい何でしょう。都市ガスの脱炭素化技術の中でもっとも有望視されているのは、水素（H₂）と二酸化炭素（CO₂）を反応させ、天然ガスの主な成分であるメタン（CH₄）を合成する「メタネーション」です。これこそ、都市ガスの主成分であるメタンを人工的に合成することを中心にした、私たちの未来に大きな影響を与える技術になると考えられています。この技術を用いてできるメタンは、「合成メタン（e-methane）」と呼ばれるようになってきました。それでは、この技術はどのようにして私たちの「脱炭素社会の柱」に成長していくのでしょうか。さあ、一緒にこの未来の物語を読み解きましょう。

アクセス

- ・ 神戸市営地下鉄西神・山手線「県庁前」駅下車、東出口2より徒歩2分
- ・ JR神戸線「元町駅」または阪神本線「元町」駅で下車、西改札口より徒歩7分



【お問い合わせ】

〒651-2197 神戸市西区学園西町 8-2-1 兵庫県立大学政策科学研究所

☎ (078) 794-5302 Fax (078) 794-6218 ✉ ipshyogo@gmail.com